成人向け

放課後淫行生

めぐみ

放課後淫行生　めぐみ

気になる女がいる

いつも『ガリ勉』進藤の横にくっついているあの女だ
あんなヒョロガリの何がいいのかわからんが
どうやらあいつのことが好きらしい

アレだけのカラダをあのガリ勉にはもったいない

とにかくアレをイタダクことにすることに決めた

部活上がりに進藤の事で話があると
言ったらのこのこついてきた
マジでチョロすぎだろw

はじめは
まー君、まー君うるさかったが

スポーツドリンクに色々
混ぜた特製ドリンクでトロトロにさせてたので
一回トばしてやったらあとは
アヘ声で啼いて面白いようにイキまくるw

頭はアレだがカラダは最高だ
しばらくは楽しめそうだ

この前ことから…
ウチとこのひとの関係は続いている
あのときの写真で脅されて
どんどん後戻りできなくなってる

最初は週に一度…それが
5日に一回、三日、二日…
そして毎日…

休日は前日からホテルで
ウチはこの人と…
いやらしいことを……

進藤と会う約束があるというので
約束時間の前までハメてやる

シャワーを浴びたがったが
当然そんなことはさせない
特にデカい乳袋には念入りに
マーキングしてやった

最後は半べそで出て行ったが
帰ってきた後パンツを確認してみれば
びしょびしょに濡らしてる
どうしようもない変態だという事が発覚

そのまま次の日の夕方まで学校サボらせて
ハメ倒してやった

大分チンポにも慣れてきたようなので
本格的な〝躾け〟を開始する

今まではこちらがハメてやってただけだが
そろそろ色々覚えてもらわねば

Mの素質はかなり高い
この先にわくわくする

苦しい…つらい…
なのにどうして
カラダがゾクゾクするのか
ウチには解らない

気が付けば受け入れてしまっている
ウチがいる……
それが怖い

青臭さと
酸っぱさが混ざった
ひどいニオイ

ま―君のお弁当全部もどしちゃった

罪悪感で胸が痛い…けれど
ウチの中でだんだんとこの人に逆らえる力が
消えていくのがわかる

この後も
ウチの吐き出した最悪なニオイなかで
ウチは犯され続けた

とうとう排泄も管理されることになった
ウチはトイレにも自由に行けなくなった

毎日放課後
この人に連れていかれるところだけが
ウチを解放してくれる場所になっていく

本来なら知るはずじゃなかった
キモチイイ」ことが
ウチをおかしくしていく

おおおおお
クソを見られたことで
また一枚壁がなくなったか
ケツ穴遊びにも抵抗が薄くなった
あ
こちらの才能もあるようで
感度も良くよく拡がる柔軟性もある
どこまでオナホ特化なんだw
うっ
海外の動画とかで見た
マニアックな事も
いずれやらせてみたい

連休なので仲間を集めて初お披露目
徹底的にチンポの味を覚えさせてやる事にする

自分で呼んどいては何だが
他の奴のチンポでイかされるのを見て
少しムカついたw

そうかこれが寝取られという奴かw
俺は思った以上にコイツを
気に入っているようだ

ウチのまわりを
たくさんの男の人が囲む

むせるくらいの男の人の臭いが
ウチの肺の隅まで侵入してくる

ま一君とは違う男の人の臭い
そしてそれがそのままウチの臭いに
なってしまう様な気がして

でも…どこにも逃げることはできない

カラダが熱い…
頭がボーっとする…

ヤリパも数を重ねるにつれ
参加希望が増えていった
天野人気すげーなw

この頃になると
天野自身も相当慣れてきた様で
自分からチンポをいじりに
行ってることもちらほら

朝も夜もなくヤリ部屋でひたすら
セックス漬けにしたおかげで
ようやく自分のカラダの価値に
気づいたようだ

ついに100人（適当）斬り達成w
記念の腰フリダンスを動画撮影
コレはひどいwww

明日は
「このまま制服着で学校へ行かせる
口ではこんな臭いままじゃ皆にバレちゃう…」
牝貌でバレはそういうがすでに興奮してるのが
バレバレ
と煽ってやったら進藤とヤッていいぞw」
「それは…ダメ…♥」

頭ン中ピンクになってもまだアイツの事は聖域
らしいいつか踏みにじってやりたい

たっぷりと経験を積んだおかげで
すっかり従順な肉玩具に仕上がってきた

作法も技術もかなりのものに
さすが剣道部のエース候補
飲み込みも上達も早い

ウチはこんなこともできるようになった
男の人は女の子よりお尻が感じるようにできてるとか

目の前でおちんちんがみるみる元気になっていくのがわかって面白い

そして「コレが今からウチのナカに入っちゃうんだぁ…♡」ってなってお腹の当たりが熱くなってくる…♡

最近おっぱいでしてあげるのが
嫌いじゃなくなってきた

最初は臭いが取れなくなるんじゃ
ないかって思うぐらい
嫌で嫌でたまらなかったけど

ウチがしてあげると
みんな気持ちよさそうにしてくれる
それはちょっと嬉しい

まー君もしてあげたら喜んでくれるかな

次の瞬間ウチは自分が
おかしくなってしまったことに気づく

まー君がこんなえっちな子
好きになってくれるわけがないのに

胸の間のおちんちんの匂いが
ウチを現実に引き戻す

そしてウチは気持ちいい世界に沈んでいく

とうとうじらしてやると
自分からマンコを開いておねだりをする様に
もう立派なチンポ中毒だw

当然ゴム無し
最近いろんな奴にやらせたから病気が怖いが
やはり懇願されたからには挿入れてやらねばなるまい

この日
正式に肉奴隷宣言をさせることに成功

御主人様の命令で知らない男の人の赤ちゃんを作ることになった♡

御主人様に連れてこられた夜の繁華街でスケベそうなおじさんをナンパしてウチはラブホテルにいる

そのままシャワーも浴びずにセックスを続けている♥

ヤニ臭い涎と加齢臭
ついこの前まで苦手だった匂い
今ではその匂いに心臓がドキドキする♡

今日は三人の知らない男の人と
セックスした
女の子のあの日が来ないまま
今月が終わろうとしている

ま一君…
ウチ…ま一君のお嫁さんに
なりたかったな……
とても大事な想いだった

けれど
ウチのナカに熱いせーしが注がれると
そんなことはどうでもよくなった

ウチはお客さんを取るようになった
こんなウチでもキモチよくしてあげると
喜んでくれるのが嬉しい

稼いだお金は
赤ちゃんを堕胎ろす費用になった
たくさん泣いた気がする

そんなウチを
御主人様はいっぱい気持ちよくしてくれて
その後のことはあまり覚えていない……

一ヶ月ほど仲間に貸してやった
大量の浣腸で膨れた腹を晒し
ションベンがけられてイくようになって
帰ってきやがった

誰だこんなマニアックな趣味仕込んだ奴はw

ここまで来たら女として
いや、ヒトとしてダメだろ
元々緩かった頭だが最近はさらに
ネジが緩んできた模様

アナルで遊びすぎたせいか
すっかり肛門がだらしなくなってしまった
若いうちから要介護確定で
惨めにすら思うｗｗ

でもまぁ
そこはガリ勉進藤君が
エリートコースに進んで
稼いでくれれば大丈夫だろう

ウチは新しいご主人様のものになった♥
前のご主人様はウチをま一君と交尾させる
つもりでいたのに

御主人様の偉い人がウチを欲しがってくれたので
ウチはま一君とは"せっくす"することは
出来なくなってしまった

春になれば東京で新しいご主人様との
性活が始まる
ま一君も東大…うかるといいね…

御主人様がピアスをくれた
ウチは最初は怖かったけど
前より気持ちよくなれるようになった

ウチは御主人様のために
いろんなお仕事をすることになった
がんばらなきゃ♥

ウチの種付け権がオークションにかけられ
今は孕み袋として飼育されてる
ま一君…ウチねとっても人気なんだよ♡
数年先まで
ウチのお腹は売約済みだと聞いた
最後の言葉が出てこない
ウチには…もうその資格はない
ま一君も、もしかして見てくれてるかな？
ゴメンネ、ま一君
ウチ…ま一君の事が……

母乳で張ったおっぱいがキモチイイ
揺れる臨月のお腹が

チンポで掻きまわされるオマンコが
この後裏返され弄ばれるであろう
アナルが

全部、 全部……キモチイイ

「さようなら……ま一君……」

そう呟いたら、 心が軽くなって

もう…気持ちいいことしか残らなくなった

END

【奥付】

『 放課後淫行生 めぐみ 』

発行 ：サバクノサクラ
著者 ：えろこうてい
発行日：2018/12/31

印刷 ：共信印刷

連絡先：sabakunosakura-jny@live.jp

pixiv :id=777389
Twitter :erojny353

18 歳未満の閲覧及び購読及び
無断転載、 複製、 インターネット上へのアップロード
は禁止します。

放課後淫行生めぐみ

サバクノサクラ
2018冬

18歳未満の閲覧
及び購読
無断転載、複製、
インターネット上への
アップロードは禁止します。